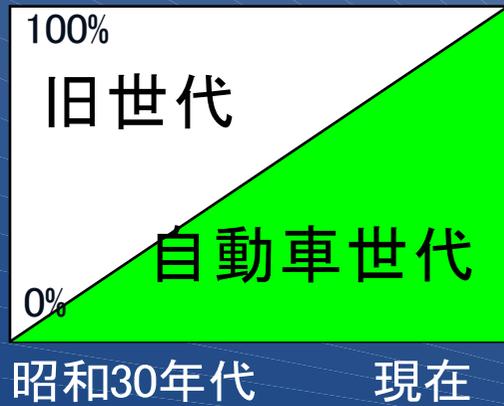


# 地方鉄道の 維持・活性化への 取り組み



一度自動車の便利さを知った人間は、容易には自動車を手放さない。



自家用車の利用が増加。

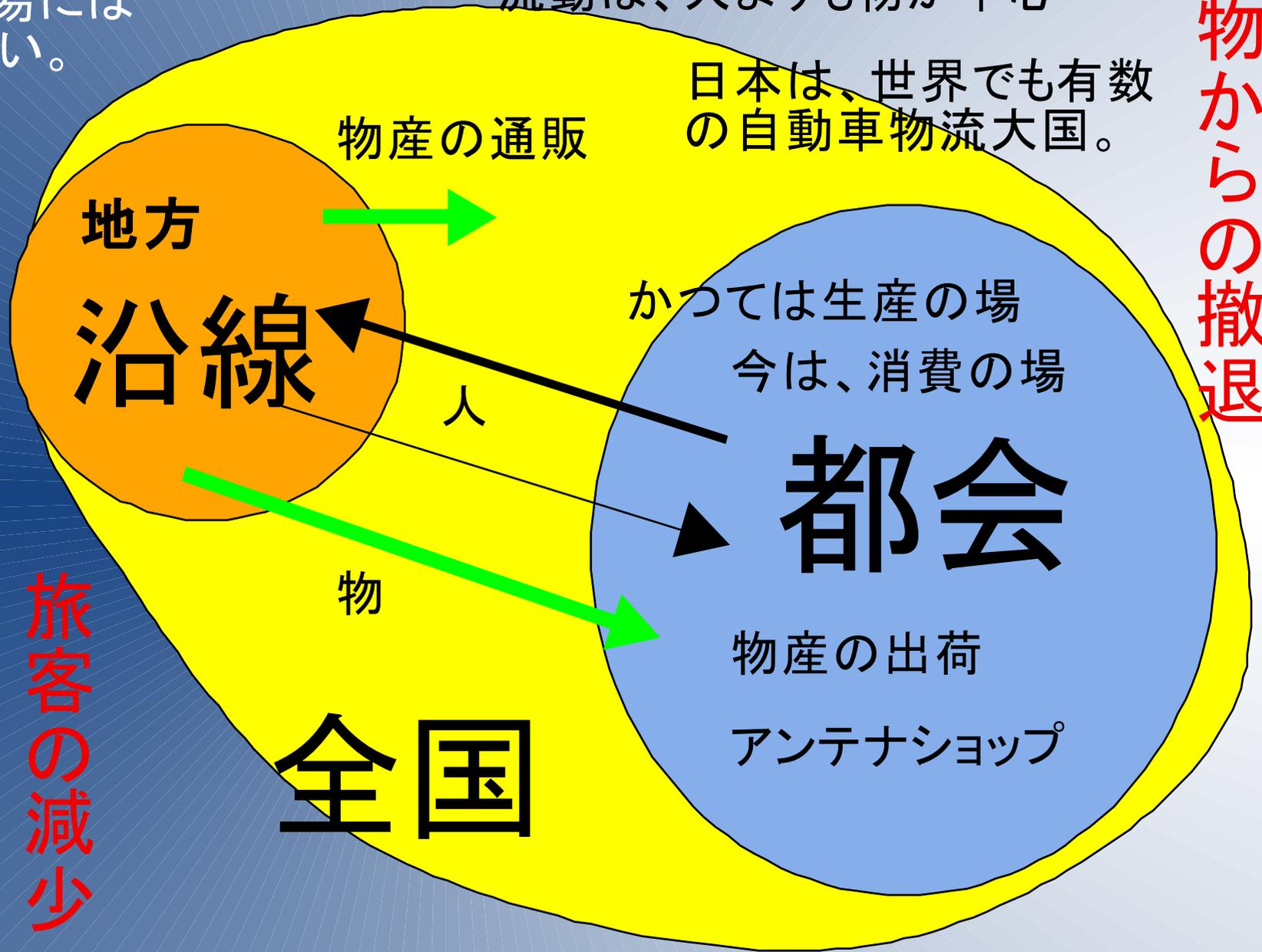
↓  
地域構造が自動車依存型に傾斜。

+  
地域内の旅客流動は、少子化により減少。

旅客の減少

地方⇔地方、地方⇔都市間の流動は、人よりも物が中心

日本は、世界でも有数の自動車物流大国。



貨物からの撤退

なぜ、地方鉄道は振るわないか！



2002. 7. 26 高岡駅前

加越能鉄道が赤字の鉄軌道事業から撤退。  
平成14年4月第三セクター「万葉線株式会社」  
が運営を引き継いだ。



車内風景

# 万葉線沿線マップ

**石室歴史**  
 万葉集の歌に「石室」の地名が記されている。石室は、石の室を指す。石室は、石の室を指す。石室は、石の室を指す。

**瑞龍寺**  
 高岡市の瑞龍寺は、浄土宗の寺院である。瑞龍寺は、高岡市の瑞龍寺である。瑞龍寺は、高岡市の瑞龍寺である。

**山王様**  
 高岡市の山王様は、高岡市の山王様である。山王様は、高岡市の山王様である。山王様は、高岡市の山王様である。

**海王丸**  
 高岡市の海王丸は、高岡市の海王丸である。海王丸は、高岡市の海王丸である。海王丸は、高岡市の海王丸である。

**海王丸パーク**  
 「海王丸パーク」は、高岡市の海王丸パークである。海王丸パークは、高岡市の海王丸パークである。海王丸パークは、高岡市の海王丸パークである。

**高岡大仏**  
 高岡大仏は、高岡市の高岡大仏である。高岡大仏は、高岡市の高岡大仏である。高岡大仏は、高岡市の高岡大仏である。

**万葉集歌集のコース**  
**鏡水万葉コース**  
 高岡駅 → 中伏木 → 如雲の渡し → JR伏木駅 → 伏木新橋西（輪中国府跡） → 徳興寺 → 万葉歴史館 → 乳多神社 → 大伴神社 → の宮 → 高岡駅

**万葉集歌集のコース**  
**海王丸パーク・伊弉諾コース**  
 高岡駅 → 海王丸 → 海王丸パーク → 新町口 → 長町 → 放生堂 → の宮 → 東新湊 → 高岡駅

**万葉集歌集のコース**  
**徳興寺めぐりコース**  
 高岡駅 → 中新湊 → 放生堂 → 実徳寺 → 山王様 → かぐら屋（スナック） → 徳興寺 → 針水市新湊庁舎前 → 高岡駅

**駅名及び高岡駅からの所要時間**

① 高岡駅前	⑬ 能町口	17分
② 片原町	⑭ 新吉久	19分
③ 坂下町	⑮ 吉久	21分
④ 本丸会館前	⑯ 中伏木	23分
⑤ 広小路	⑰ 六波寺	28分
⑥ 志貴野中学校前	⑱ 庄川口	30分
⑦ 市民病院前	⑲ 針水市新湊庁舎前	32分
⑧ 江尻	⑳ 新町口	33分
⑨ 旭ヶ丘	㉑ 中新湊	35分
⑩ 菰布	㉒ 東新湊	38分
⑪ 新能町	㉓ 海王丸	39分
⑫ 米島口	㉔ 越ノ潟	40分

# 万葉線の存続決定まで

高岡市、新湊市、加越能鉄道、  
商工会議所、自治会

法人、商工会議所、  
老人クラブ、個人

市民グループ

平成7年10月  
RACDA設立

昭和55年

万葉線対策協議会

平成9年度欠損補助打ち切り通告  
加越能鉄道、廃止の意向

平成5年

万葉線を  
愛する会

岡山市内でLRT  
新設を目指す

平成10年度

万葉線検討会

高岡市佐野部長、小神主幹、働きかけ

平成10年4月

ラクダ高岡設立

平成11年度

万葉線経営改善計画調査

県は三セクに否定的

平成12年5月

同 報告(運輸政策研究機構)

平成12年6月

万葉線問題懇談会 会長: 蠟山昌一

PRコーナー設置

イベント開催

ラクダキャラバン

平成12年9月

同会 提言

三セクによる存続へ

市民参加型運営を  
目指す

平成13年3月9日団体募金開始

平成13年4月

第三セクター  
万葉線(株)設立

平成14年4月

万葉線(株)開業

平成18年4月

岡電完全子会社

和歌山電鉄開業

## 「万葉線を愛する会会員募集」のご案内

富山県の第三セクター万葉線の支援組織「万葉線を愛する会」では、17年度の会員を募集しています。

年会費は、1,000円、

会員期間は平成17年10月1日～18年9月30日の1年間。

会員には、会員証の他、会員用オリジナルの万葉線セット回数券(770円分セット)と年2回の会報が郵送されます。

郵送による申込みは下記の要領で

80円切手を貼った返信用封筒と

会費1000円(郵便為替可)を同封し、

〒933-0073 富山県高岡市荻布字川西68

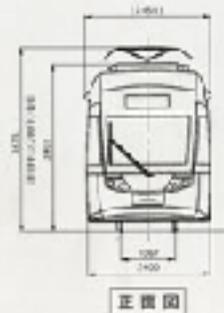
万葉線株式会社 総務課 まで

お送りください。



万葉線 新型超低床車両  
MLRV1000

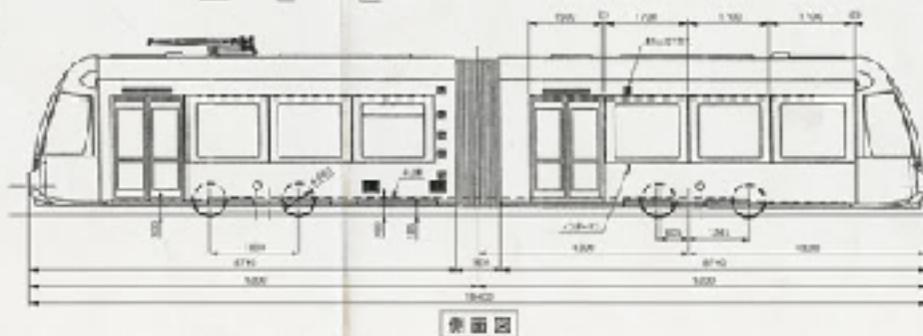
形式図



内ノ列

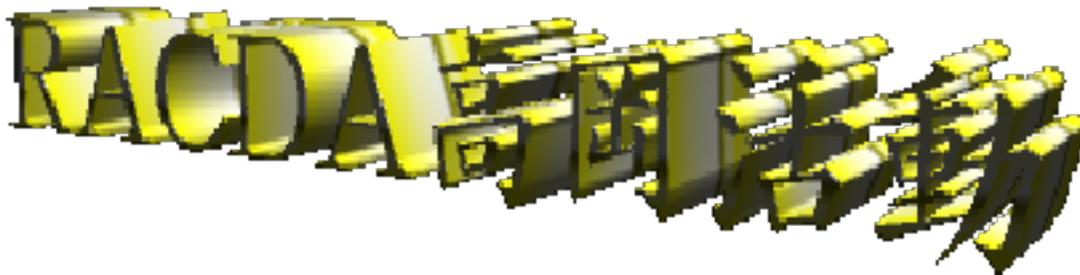


高床断面



平成10年  
4月・RACDA高岡設立総会  
5月・発足イベント「小さなレールのメロディ」で手こぎトロッコイベント  
10月・万葉線まつり会場で路面電車PRコーナー  
岡山RACDA、内田百けん顕彰会の「阿房列車」招聘

平成11年  
3月・街角フォーラム(定例会の前身)  
4月・高岡駅前地下街にインフォメーションコーナー開設  
8月・万葉線を愛する会主催ビアガーデン(ジャスコ屋上)に協力  
12月・初キャラバン!「ラクダキャラバンat山町筋」開催  
小馬出町「旧室崎家住宅」にて。交流会も



平成12年  
1月・ラクダキャラバンwith駅南有志 ビジネスイン高岡にて  
RACDA高岡ホームページ開設(武山先生作)  
ラクダキャラバンwith商店街 御旅屋、末広町商店街「店づくり  
街づくり」  
ラクダキャラバンwith新湊観光ボランティア「あゆの風」新湊市  
役所別館  
2月・定例会ISO14000ぐらしりたい「環境に対する意識向上学」エ  
ルパセオ(講師 日本投資銀行富山事務所長 高橋啓さん)  
ラクダキャラバンwith社民党県連合自治体議員団会議研究会  
ラクダキャラバンinまちづくりセンター

ラクダキャラバンwith高岡商工会議所文化観光常任委員会  
ラクダキャラバンat吉久  
主催吉久の伝統的町並みを考える会「考えよう!次世代に残  
す町づくり」

4月・ラクダキャラバンwith荻布老人クラブ  
6月・路面電車の日イベント「今宵舞台は万葉線・レールでつなぐ幻  
のストリートライブ」  
7月・ラクダキャラバンat旭ヶ丘「万葉線を考える」  
ラクダキャラバンat宮脇町1丁目  
8月・「なくすな万葉線」ポスター掲示 新湊や万葉線沿線地域に  
掲示お願い  
「SOS万葉線」支援お願い 全国LRT推進団体、路面電車支援  
団体に発信  
9月・ラクダキャラバンat二塚「万葉線と城端線を考える」  
12月・ラクダキャラバンat中田「暮らし基本の公共交通」  
万葉線3セク決定祝賀会「発車オーライ21世紀にGO!」開催

平成13年  
1月・市民参加型「第4セクター」を探る勉強会  
3月・万葉線募金活動開始「街角革命」

平成14年  
3月・ありがとう加越能鉄道 最終電車で  
花束贈呈  
4月・3セク万葉線開業発車記念

平成15年  
2月・富山交通政策研究グループと意見  
交換会

平成16年  
1月・万葉線新車両試乗会へ参加



平成18年4月28日開業



## ●「公設民営」方式と基金

富山港線の路面電車化にあたっては、「公設民営」と呼ばれる「公共」と「民間事業者」が役割分担する方式がとられます。

具体的には、

- ・ 公共（富山市）は施設の維持・修繕・改良などの費用を支援します。
  - ・ 富山ライトレール株式会社は、運営に責任を持ち、利用者に快適で安全なサービスを提供します。
- このことから、富山市では富山港線路面電車事業助成基金を創設しました。

### ○記念プレート及びベンチのデザイン(予定)



※プレートは当社指定書体にて制作いたします。



- 記念プレート
- ベンチ  
※再生木を使用した折り畳み式ベンチ

- 募集寄付金額 ベンチ1基あたり50,000円
- 募集期間 平成17年7月20日から12月22日まで
- 募集数 168基 ((仮称)富山駅北は24基、その他の電停は12基設置予定)
- 募集状況 全ての電停で募集数に達しました。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

# 近鉄北勢線

軌間 762mm

車両非冷房

大手の近鉄が経営していた特殊狭軌線。収支の悪化から、平成15年3月に、三岐鉄道に経営が譲渡された。

## 車内風景



2002.7.25 阿下喜



この駅には、現在下工弁慶号が保存されている。

# 近鉄北勢線の存続まで

## 近鉄

平成12年7月  
経営改善計画

平成13年12月  
北勢線廃止決定

平成14年3月  
廃止届

## 三岐鉄道

平成13年3月  
ウイステリア鉄道

平成14年3月  
一試案

平成15年4月1日 開業

## 沿線市町

平成12月8月  
北勢線問題勉強会  
北勢線対策室

平成13年2月  
近鉄北勢線利用促進協議会

平成14年6月7日  
県に要望

平成14年9月4日  
正式に運行を依頼

平成14年9月12日 連絡調整会議

平成14年11月5日 仮調印

平成15年2月～ ワークショップ  
平成15年3月 基本計画案

北勢線活性化協議会

平成15年8月 活性化基本計画

平成16年度 高速化事業

## 三重県

平成14年2月  
三セク困難

平成14年8月  
回答

北勢線運営会議

チェック機関



14年度 地方鉄道問題に関する検討会  
15年度 地方鉄道活性化プログラム



# 三岐鉄道

軌間 1,067mm  
車両 冷房付き

近鉄富田から西藤原まで旅客  
JR富田から東藤原まで貨物輸  
送を行っている。  
平成12年7月から中部国際空  
港の建設用土砂の輸送を行っ  
ていた。

## 近鉄富田駅

近鉄名古屋線の上りホーム対面。  
名古屋方面への乗換えは便利。  
ただし、近鉄とは軌間が違うので  
直通はできない。  
電車は、西武鉄道から譲り受けた  
もの。

## 車内風景



保存機関車とミニチュア鉄道のレイアウト



# ウイステリア鉄道

70周年を記念して、三岐鉄道の開業当時の蒸気機関車を展示することなどを目的に設立。1株500円の出資を受け、10株以上の出資者は、70周年記念誌『地域とともに歩む』が貰える。

保存車両など  
E102号 蒸気機関車  
DB25号 モーターカー  
いぶき502号 電気機関車  
1/8.4スケール・ライブスチーム  
ミニ新幹線

## 西藤原駅

## 貨物鉄道博物館

平成15年、丹生川駅構内に設立。  
寄付金により運営されている。

保存車両  
39号 B4型古典蒸気機関車  
DB101号 貨車移動機(モーターカー)  
ワ1形5490号 有蓋車  
ワ11形11号 有蓋車  
ワフ21000形21120号 有蓋緩急車  
テラ1形146号 鋼製有蓋車

機関車形の駅舎



# くりはら田園鉄道



**特 格** 会の趣旨にご賛同いただける方であればおなたでも加入できます。  
**入 会 金** 正会員 1口年額 2,000円  
 1口年額 3,000円  
 1口年額 5,000円 (A・B・Cの3コース決定)  
 法人会員 1口年額 5,000円

**特 典** 1. 入会に際して、会員証・優待乗車券・くりでんオリジナルグッズ・沿線地域の土産品をお送りいたします。  
 2. リポーターズクラブ会報、各種イベント等の優先提供。  
 3. お申し込みいただいた会員の1名から抽選で、お楽しみプレゼントまでくりでんオリジナルグッズ等を差し上げます。

**申込方法** 下記郵便振替用紙を利用し、希望されるコースを選択し、お申し込みいただくだけで結構です。

くりはら田園鉄道を  
 将来にわたって  
 維持・発展させるため  
 くりでんサポーターズクラブ  
 (応援団)を結成しております  
 皆様のご加入を  
 心からお待ちの上上げて  
 おります



02	仙台	払 込 取 扱 票	通社払込料金 加入者負担
口座番号(お申し込みの個人とご一致)		会 社 名	支 店 名
0 2 2 4 0 - 3 -		くりでんサポーターズクラブ	
加入者	希望コース	口座	金額
正	2,000円		円 法人会員
副	3,000円		円 法人会員
書	5,000円		円 法人会員
	Aコース		円
	Bコース		円
	Cコース		円

払込票兼受領証	
口座番号	0 2 2 4 0 - 3 -
金額	2 1 8 2
加入者	くりでんサポーターズクラブ
金額	
会社	
支店	
印	

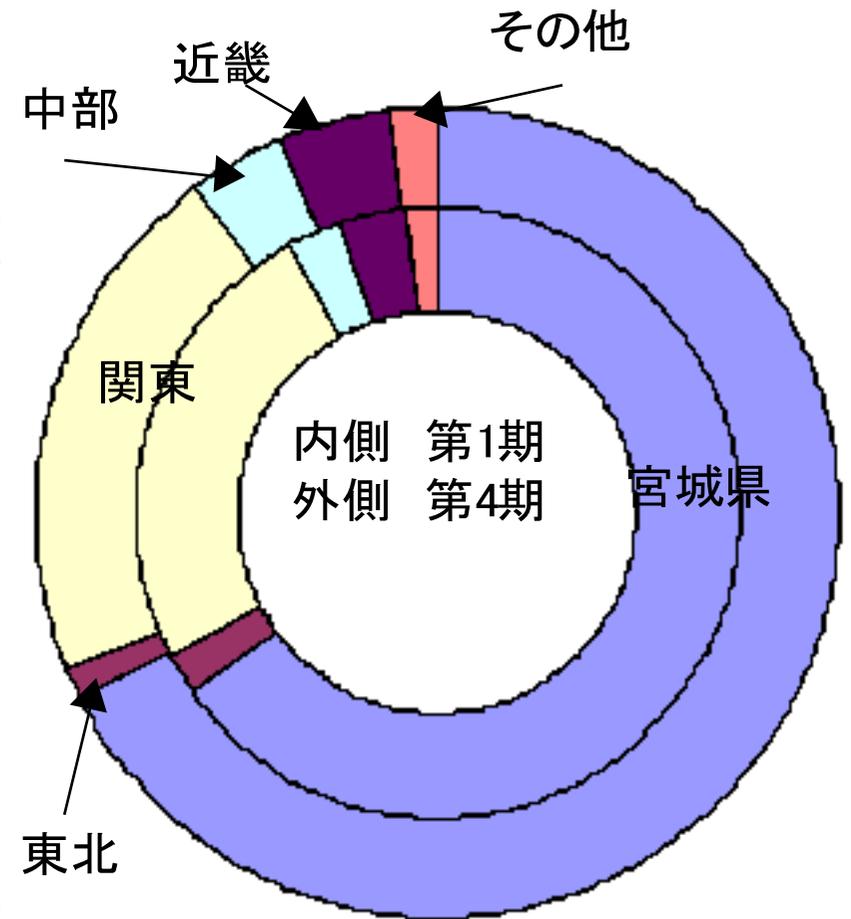
平成19年3月まで運行を続けます。

サポーターズクラブ入会状況一覧表

(各県別)

平成10年 8月現在

コース	第1期				第2期				第3期				第4期					
	6,12/30		7,9/30		7,10/1		8,5/30		8,9/		9,10/15		10,10/30					
	2F	1F	13F	法人合計	2F	1F	13F	法人合計	2F	1F	13F	法人合計	合計	2F	1F	13F	法人合計	
北海道	1	1		2														
青森県			1	2	1	2		3		2			2					
岩手県	7	3		10	2	3	1	6	2	1	1		4	2	1		3	
宮城県	278	248	66	592	574	46	117	737	251	57	83	491	454	204	57	67	42	
秋田県	1			1										1				
山形県	2	1		3	1			1	1				1	1			1	
福島県	3	1		4	1	4		6	3	1			4		1		2	
茨城県	7	2	2	11	2	0	3	11	1	4	2		7	3	1	2	7	
栃木県	1	2		3	1	2		3		1			1					
群馬県	1	4		5	1	3	1	4		3			3	1	1		2	
埼玉県	18	14	6	38	5	11	7	23	4	8	15		22	3	2	11	16	
千葉県	14	8	4	26	5	13	4	19	7	2	8		17	5	1	3	9	
東京都	48	38	16	102	20	30	30	80	21	9	43	1	70	18	7	31	54	
東京都	24	14	11	49	5	28	32	65	4	6	18		35	5	4	18	25	
山梨県	2			2	1	1		2	1	1			2					
長野県					1			1	1				1	2			2	
新潟県	1	1		2														
富山県	2			2														
岐阜県									1				2					
静岡県	3	1		4	2	1	2	5	2				2					
愛知県	7	6	2	15	1	8	5	12	1	13			14	2	14		18	
三重県				1	1			1	3	1			4	3			3	
滋賀県				1	1			1										
京都府	4	1		5					1	1	2		4	4			8	
大阪府	9	4	6	19	3	3	0	6	3	1	11	1	15	3	5		11	
兵庫県	4	1		5	1	2	3	6	1	2			3		2		2	
奈良県	2			2														
和歌山県	1	1	1	3						1			1	1	1		2	
鳥取県	1			1		1		1		1			1	1			1	
島根県									1				1	1			1	
岡山県	2	4	1	7			1						1		1		1	
広島県	2			2			2			2			2		2		2	
山口県	1			1						1			1				1	
香川県	1	1		2	2	2		4									2	
福岡県	1	1		2	2			2		2			2		3		3	
鹿児島県					1			1										
合計	440	367	117	924	109	56	287	44	100	315	54	225	46	674	257	77	171	43



第1期 平成6年12月～翌9月  
第4期 平成9年10月～翌10月

	会員数	会費収入
第1期	964	4,085,000
2	1000	3,533,000
3	674	1,795,000
4	549	1,815,000

単位 人、円

銚子～外川間6.4kmの小さな鉄道。

# 銚子電気鉄道



トロッコ列車

## 犬吠駅

南欧風の駅舎に改築され、最初は、2階にイタリアンレストランが、駅前の電車内には鮮魚店が営業していた。

JR銚子駅の片隅に銚電の駅がある。風車のあるオランダ風の駅である。





801

ワンマン

銚子電鉄ホーム

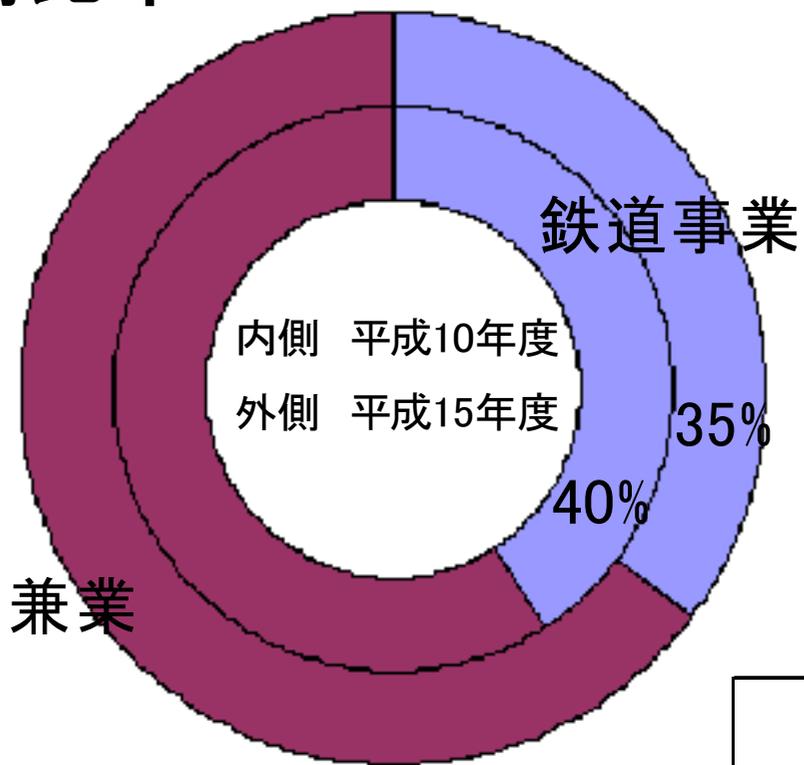
銚子駅

# 副業

平成7年に犬吠駅で「ぬれ煎餅」の販売を開始。平成12年には仲ノ町工場を新設して量産化。



## 売上高比率



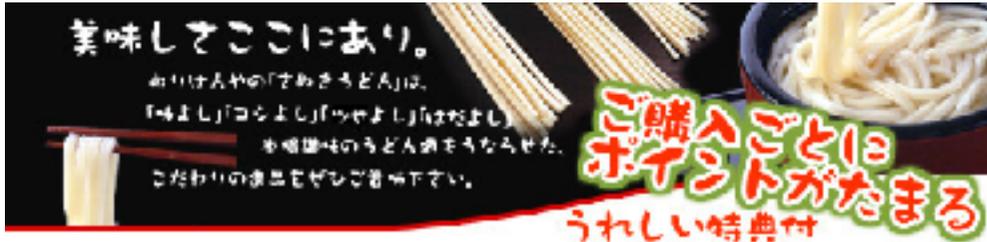
	売上高		
	鉄道事業	兼業部門	計
平成10	142,525	206,119	348,644
15	127,605	234,976	362,596

	営業損益		経常損益	当期利益
	鉄道事業	兼業部門		
平成10	-52,224	30,271	-28,765	7,616
15	-38,214	42,086	1,027	1,005

単位：千円

# JR四国

## 「めりけんや」



- 会社名 株式会社めりけんや
- 会社設立 平成2年11月30日
- 製造・営業開始 平成3年2月8日
- 現本社・工場移転 平成7年2月1日
- 第2工場竣工 平成15年11月1日
- 所在地 香川県綾歌郡宇多津町浜3番町36-2
- 資本金 150百万円
- 株主 四国旅客鉄道株式会社(100%)

### ○ 事業内容

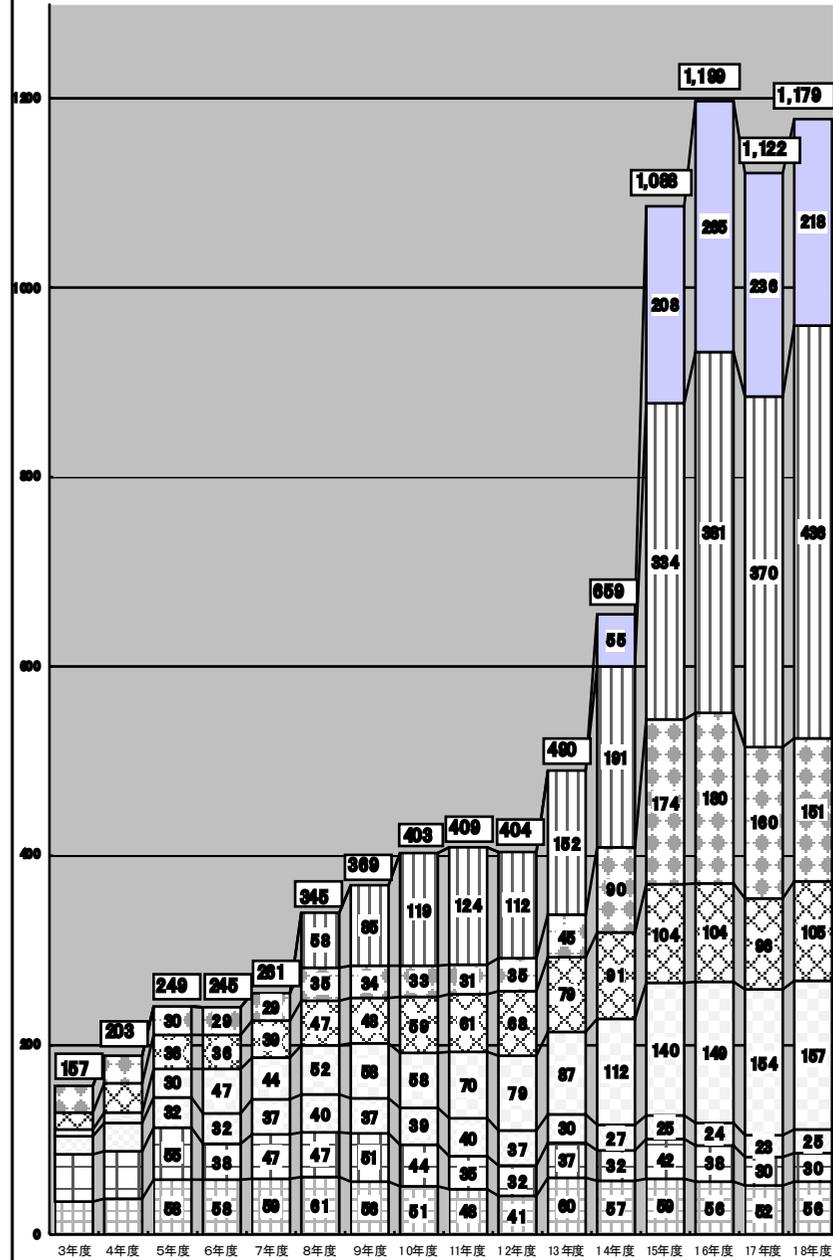
- ・ 麺類(讃岐うどん)の製造・加工業
- ・ 食料品の卸売り
- ・ 小売業(贈答・土産・景品・食材等)
- ・ うどん店の経営・FC事業



次頁 リニューアルした高松駅

### 年度別売上高推移表

単位:百万円



### （株）めりけんや

平成18年度事業計画

合計 1,179

FC事業 218

直営事業 436

- かけはし 73
- サンポート 39
- JR岡山駅 68
- 江坂 70
- 大泉学園 62
- 大阪駅 72
- 泉ヶ丘 50

業務用 151

- 第1工場 38
- 第2工場 113

直販 105

一般企業 157

その他JRG 25  
JR西日本 30  
JR四国G 56

\* 内部取引を含む

\* 17年度は見込



URL <http://佐藤信之.jp>

平成18年3月25日

© Nobuyuki Sato